平成25年２月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年６月29日

上 場 会 社 名	株式会社メディカル一光	上場取引所	大
コ ー ド 番 号	3353	URL	http://www.m-ikkou.co.jp/
代　　表　　者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)南野 利久	
問合せ先責任者	(役職名)代表取締役副社長	(氏名)西井 文平	(TEL)059-226-1193
四半期報告書提出予定日	平成24年７月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年２月期第１四半期の連結業績（平成24年３月１日～平成24年５月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年２月期第１四半期	5,104	5.2	301	△10.3	280	△12.2	346	104.6
24年２月期第１四半期	4,854	8.0	336	43.5	319	45.8	169	24.2

（注）　包括利益　　25年２月期第１四半期　382百万円(169.6%)　　24年２月期第１四半期　141百万円(―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年２月期第１四半期	180 92	―
24年２月期第１四半期	88 66	―

（注）　当社は、平成24年６月１日付で普通株式１株につき100株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して、１株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年２月期第１四半期	15,079	4,556	30.2
24年２月期	14,810	4,269	28.8

（参考）　自己資本　　25年２月期第１四半期　4,556百万円　　24年２月期　4,269百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年２月期	―	0 00	―	5,000 00	5,000 00
25年２月期	―				
25年２月期(予想)		0 00	―	50 00	50 00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
当社は、平成24年６月１日付で普通株式１株につき100株の割合で株式分割を行いました。平成24年２月期の配当金につきましては、当該株式分割前の数値で記載しております。

３．平成25年２月期の連結業績予想（平成24年３月１日～平成25年２月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	10,010	4.0	480	△19.7	440	△22.9	420	10.0	219 19
通期	20,270	3.5	940	△22.6	860	△25.3	640	2.6	334 01

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無
当社は、平成24年６月１日付で普通株式１株につき100株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割が期首に行われたと仮定して、１株当たり当期純利益を算定しております。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　有

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年２月期１Ｑ	2,035,000株	24年２月期	2,035,000株
②　期末自己株式数	25年２月期１Ｑ	118,900株	24年２月期	118,900株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年２月期１Ｑ	1,916,100株	24年２月期１Ｑ	1,910,700株

（注）　当社は、平成24年６月１日付で普通株式１株につき100株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割の影響を考慮し、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要や経済政策による民間消費を背景に緩やかな回復の兆しがみられたものの、欧州債務問題の再燃や海外景気の減速により円高圧力が強まる中、厳しい雇用環境の改善は進まず、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

調剤薬局・介護業界におきましては、平成24年４月に調剤報酬改定、薬価改定、介護報酬改定が同時に実施され、その対応が急がれる状況にあります。

このような中、当社は主力とする調剤薬局事業において従来どおり安全性を最優先とした店舗運営を行いました。ヘルスケア事業では介護付有料老人ホームの運営に加え、平成24年３月に訪問介護事業会社(神戸市)を取得し、訪問介護事業及び居宅介護支援事業に参入しました。また、医薬品卸事業においてはジェネリック医薬品の販路拡大に取り組みました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高5,104百万円(前年同期比5.2%増)、営業利益301百万円(同10.3%減)、経常利益280百万円(同12.2%減)、四半期純利益346百万円(同104.6%増)となりました。なお、四半期純利益の大幅な増加は、株式売却益331百万円によるものです。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(調剤薬局事業)

調剤薬局事業におきましては、薬価引下げの影響を受けましたが、処方箋の長期化により処方箋単価が前年を上回りました。売上高は4,613百万円(前年同期比3.4%増)、営業利益は353百万円(同12.7%減)となりました。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業におきましては、介護付有料老人ホーム(６施設)の入居者が増加したことにより、売上高284百万円(前年同期比39.7%増)、営業利益41百万円(同267.4%増)となりました。

(医薬品卸事業)

医薬品卸事業におきましては、厚生労働省が示しているジェネリック医薬品の数量シェアを2012年度に30%以上とする数値目標を受けて積極的な営業活動を推進したことにより、売上高188百万円(前年同期比11.6%増)、営業利益25百万円(同61.3%増)となりました。(内部売上高を含む売上高は279百万円となり、前年同期比16.5%増。)

(不動産事業)

不動産事業におきましては、安定した賃料収入により売上高18百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益10百万円(同0.2%減)となりました。

なお、セグメント間の内部売上高として92百万円を消去するとともに、全社における共通経費として129百万円を計上しております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は15,079百万円となり、前連結会計年度末と比較して269百万円増加いたしました。

流動資産の合計は7,078百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,728百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加1,600百万円によるものです。

固定資産の合計は8,000百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,458百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券の減少1,676百万円によるものです。

負債合計は10,522百万円となり、前連結会計年度末と比較して17百万円減少いたしました。これは主に、買掛金の増加219百万円、賞与引当金の増加103百万円、長期借入金(１年内返済予定を含む)の増加210百万円、短期借入金の減少600百万円によるものです。

純資産合計は4,556百万円となり、前連結会計年度末と比較して287百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益346百万円によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の業績予想につきましては、平成24年４月５日公表の数値から変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

第１四半期連結会計期間より、「１株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第２号 平成22年６月30日）、「１株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第４号　平成22年６月30日公表分）及び「１株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第９号　平成22年６月30日）を適用しております。

当社は、平成24年６月１日付で普通株式１株につき100株の割合で株式分割を行いましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額を算定しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の、前第１四半期連結累計期間の１株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額は以下のとおりであります。

１株当たり四半期純利益金額	8,866円23銭
潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額	―

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年２月29日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年５月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,185,811	3,786,443
売掛金	2,184,945	2,209,999
商品	798,055	834,714
その他	183,226	249,111
貸倒引当金	△1,300	△1,300
流動資産合計	5,350,738	7,078,968
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,920,673	2,874,999
土地	1,636,848	1,636,848
その他（純額）	203,309	424,751
有形固定資産合計	4,760,832	4,936,599
無形固定資産		
のれん	952,123	1,017,424
その他	160,349	155,937
無形固定資産合計	1,112,472	1,173,362
投資その他の資産		
投資有価証券	2,498,239	821,507
敷金及び保証金	457,275	456,545
その他	630,467	612,468
投資その他の資産合計	3,585,982	1,890,521
固定資産合計	9,459,287	8,000,483
資産合計	14,810,026	15,079,452
負債の部		
流動負債		
支払手形	6,442	7,436
買掛金	2,674,812	2,894,473
短期借入金	600,000	－
1年内返済予定の長期借入金	2,036,066	2,106,765
未払法人税等	349,226	295,268
賞与引当金	110,759	213,993
その他	348,324	438,523
流動負債合計	6,125,631	5,956,461
固定負債		
長期借入金	3,904,614	4,044,493
退職給付引当金	310,831	316,347
その他	199,496	205,662
固定負債合計	4,414,942	4,566,504
負債合計	10,540,573	10,522,965

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年２月29日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年５月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	917,000	917,000
資本剰余金	837,050	837,050
利益剰余金	2,706,343	2,957,216
自己株式	△199,265	△199,265
株主資本合計	4,261,128	4,512,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,324	44,485
その他の包括利益累計額合計	8,324	44,485
純資産合計	4,269,452	4,556,486
負債純資産合計	14,810,026	15,079,452

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年３月１日 至 平成23年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年３月１日 至 平成24年５月31日）
売上高	4,854,298	5,104,981
売上原価	4,269,414	4,502,216
売上総利益	584,883	602,764
販売費及び一般管理費	248,705	301,357
営業利益	336,178	301,406
営業外収益		
受取利息	232	97
受取配当金	12	12
受取保証料	405	330
助成金収入	3,109	2,182
その他	1,077	1,134
営業外収益合計	4,836	3,756
営業外費用		
支払利息	18,996	19,903
その他	2,479	4,841
営業外費用合計	21,476	24,744
経常利益	319,538	280,419
特別利益		
固定資産売却益	57	－
投資有価証券売却益	－	331,907
貸倒引当金戻入額	100	－
特別利益合計	157	331,907
特別損失		
固定資産除却損	135	532
賃貸借契約解約損	－	431
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,301	－
特別損失合計	13,437	963
税金等調整前四半期純利益	306,258	611,362
法人税、住民税及び事業税	184,352	297,899
法人税等調整額	△47,500	△33,213
法人税等合計	136,851	264,685
少数株主損益調整前四半期純利益	169,407	346,677
四半期純利益	169,407	346,677

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年３月１日 至 平成23年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年３月１日 至 平成24年５月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	169,407	346,677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,430	36,161
その他の包括利益合計	△27,430	36,161
四半期包括利益	141,976	382,839
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,976	382,839

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成23年３月１日　至　平成23年５月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	調剤薬局事業	ヘルスケア事業	医薬品卸事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,462,624	203,932	168,706	19,035	4,854,298	―	4,854,298
セグメント間の内部売上高又は振替高	950	91	70,927	―	71,969	△71,969	―
計	4,463,575	204,023	239,633	19,035	4,926,267	△71,969	4,854,298
セグメント利益	405,265	11,391	15,592	10,224	442,473	△106,295	336,178

（注）１　セグメント利益の調整額△106,295千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用107,808千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成24年３月１日　至　平成24年５月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	調剤薬局事業	ヘルスケア事業	医薬品卸事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,613,123	284,935	188,230	18,692	5,104,981	―	5,104,981
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,435	91	90,939	―	92,466	△92,466	―
計	4,614,558	285,027	279,170	18,692	5,197,448	△92,466	5,104,981
セグメント利益	353,990	41,848	25,148	10,205	431,192	△129,785	301,406

（注）１　セグメント利益の調整額△129,785千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用130,652千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

(株式分割及び単元株制度の採用)

当社は、平成24年４月18日開催の取締役会決議に基づき、平成24年６月１日付で、株式分割及び単元株制度の採用を行っております。

１　株式分割及び単元株制度の採用の目的

平成19年11月27日に単元株式数(売買単位)を100株に統一することを目的として全国証券取引所が公表いたしました「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨に鑑み、株式を分割し、100株を１単元とする単元株制度を採用いたしました。

なお、本件株式の分割及び単元株制度の採用に伴う投資単位の実質的な変動はありません。

２　株式分割の概要

(1)　分割の方法

平成24年５月31日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、１株につき100株の割合をもって分割いたしました。

(2)　発行可能株式総数の増加

平成24年６月１日をもって当社定款の一部を変更し、発行可能株式総数を5,940,000株増加させ、6,000,000株といたしました。

３　単元株制度の採用

単元株制度を採用し、普通株式の単元株式数を100株といたしました。

４　株式分割及び単元株制度採用の時期

平成24年６月１日を効力発生日としております。

上記株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前第１四半期連結累計期間における１株当たり情報、及び当期首に行われたと仮定した場合の当第１四半期連結累計期間における１株当たり情報は、それぞれ以下のとおりであります。

前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年５月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年５月31日）
１株当たり四半期純利益金額 88.66円	１株当たり四半期純利益金額 180.92円

なお、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。